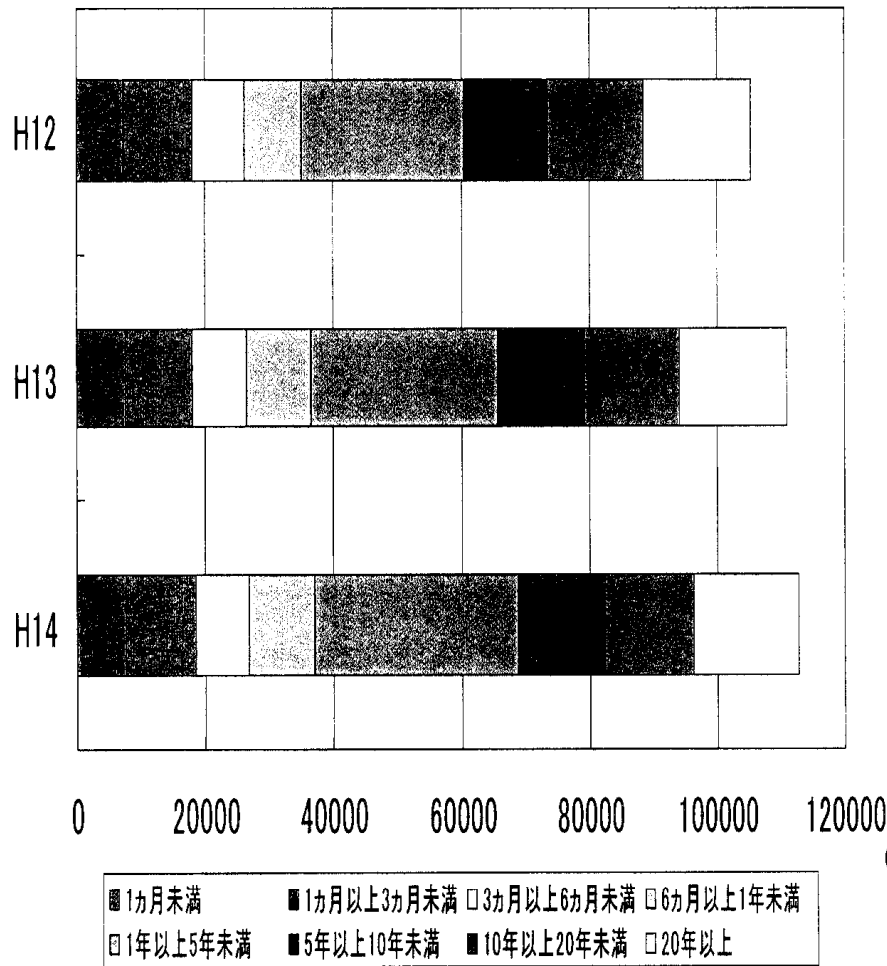
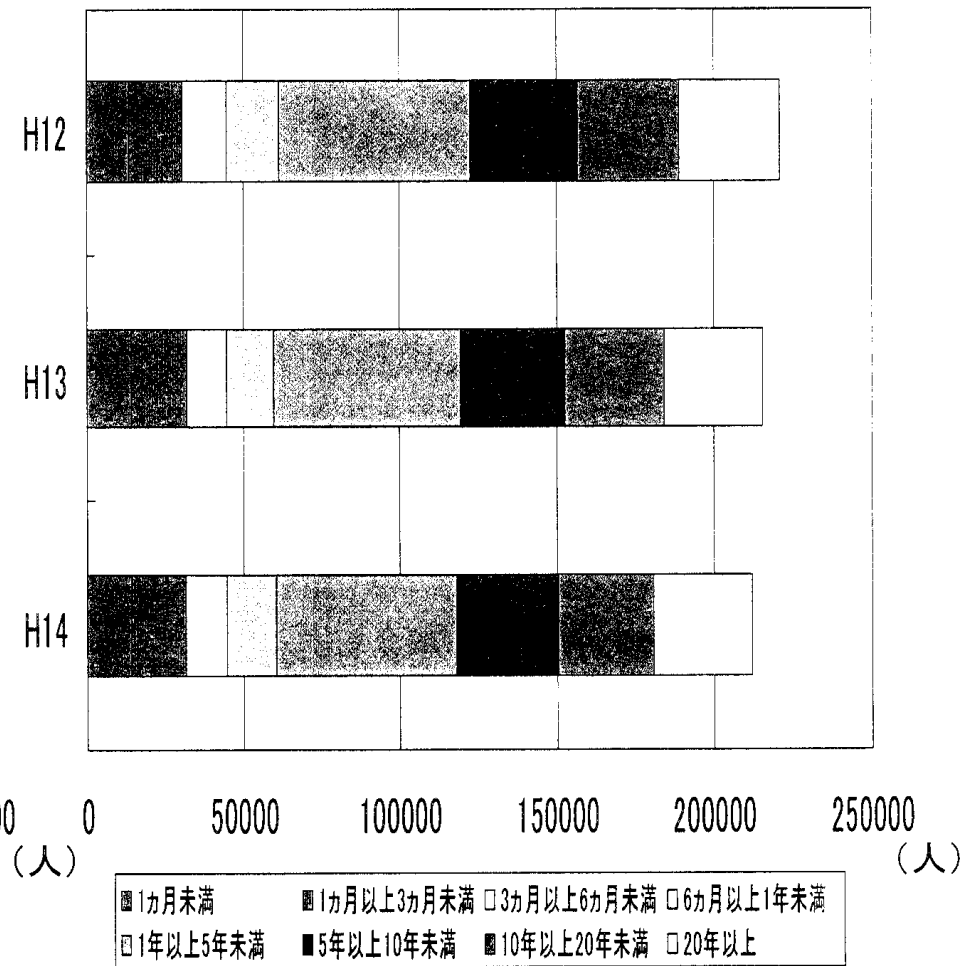


在院期間別の患者数推移

医療保護入院

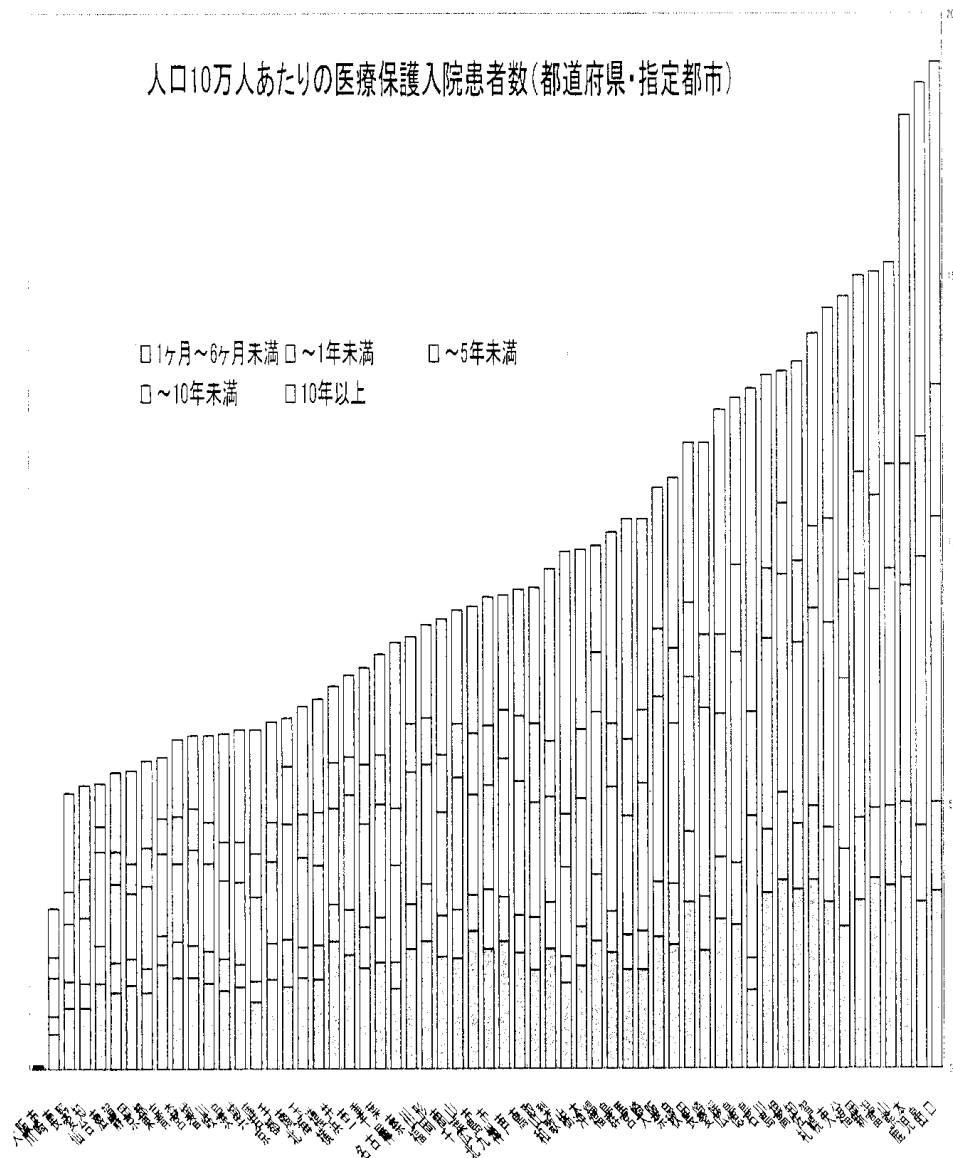


任意入院

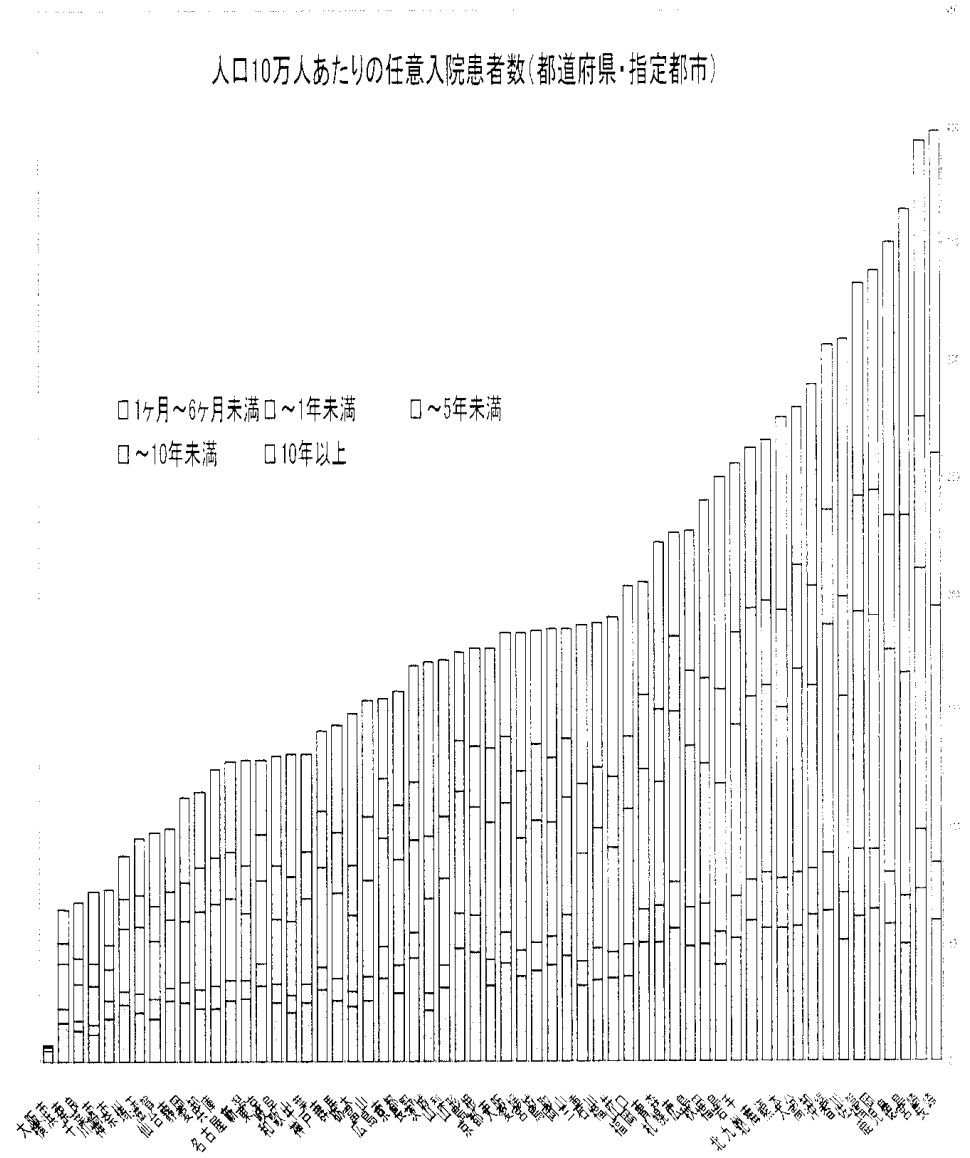


人口10万人当たりの入院患者数(地域差)

人口10万人あたりの医療保護入院患者数(都道府県・指定都市)



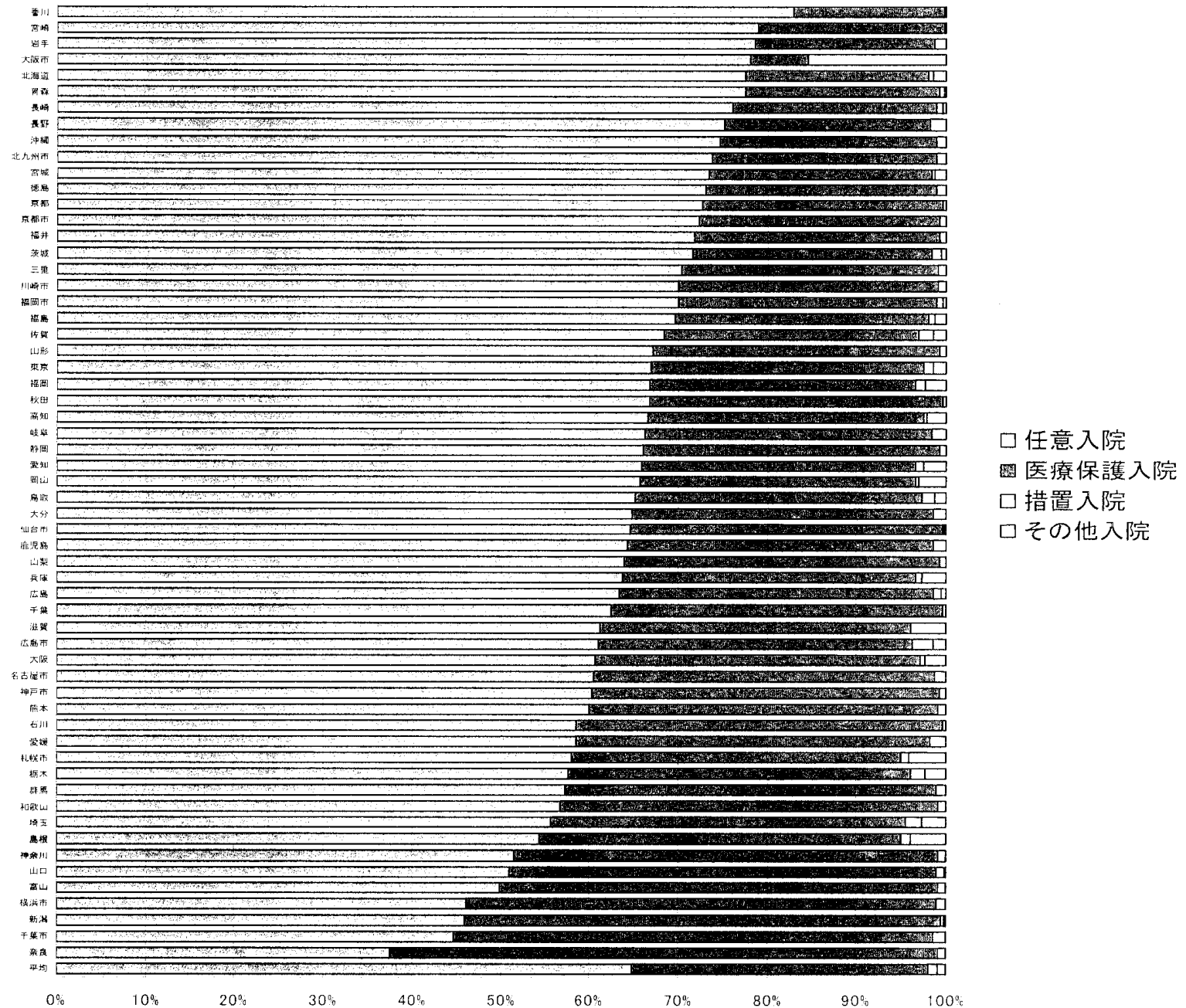
人口10万人あたりの任意入院患者数(都道府県・指定都市)



資料4-35

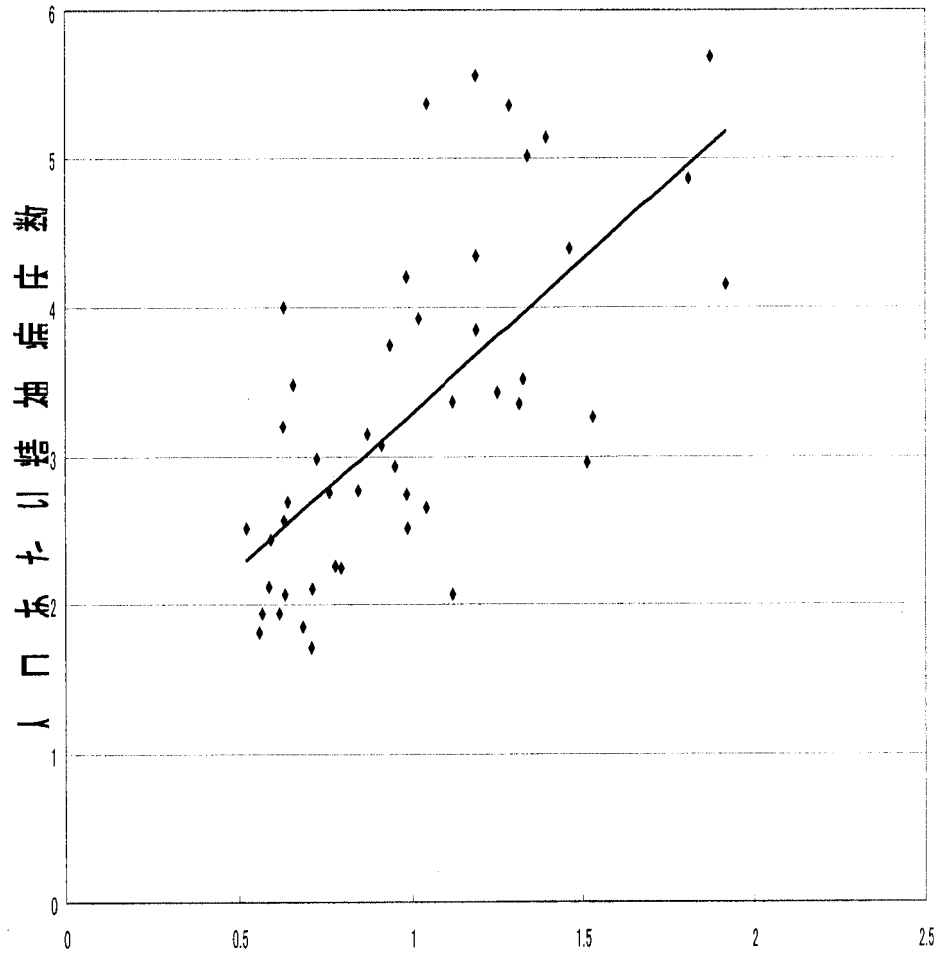
(出典:精神保健福祉課調H13.6.30現在)

入院患者中の任意入院の割合の地域差

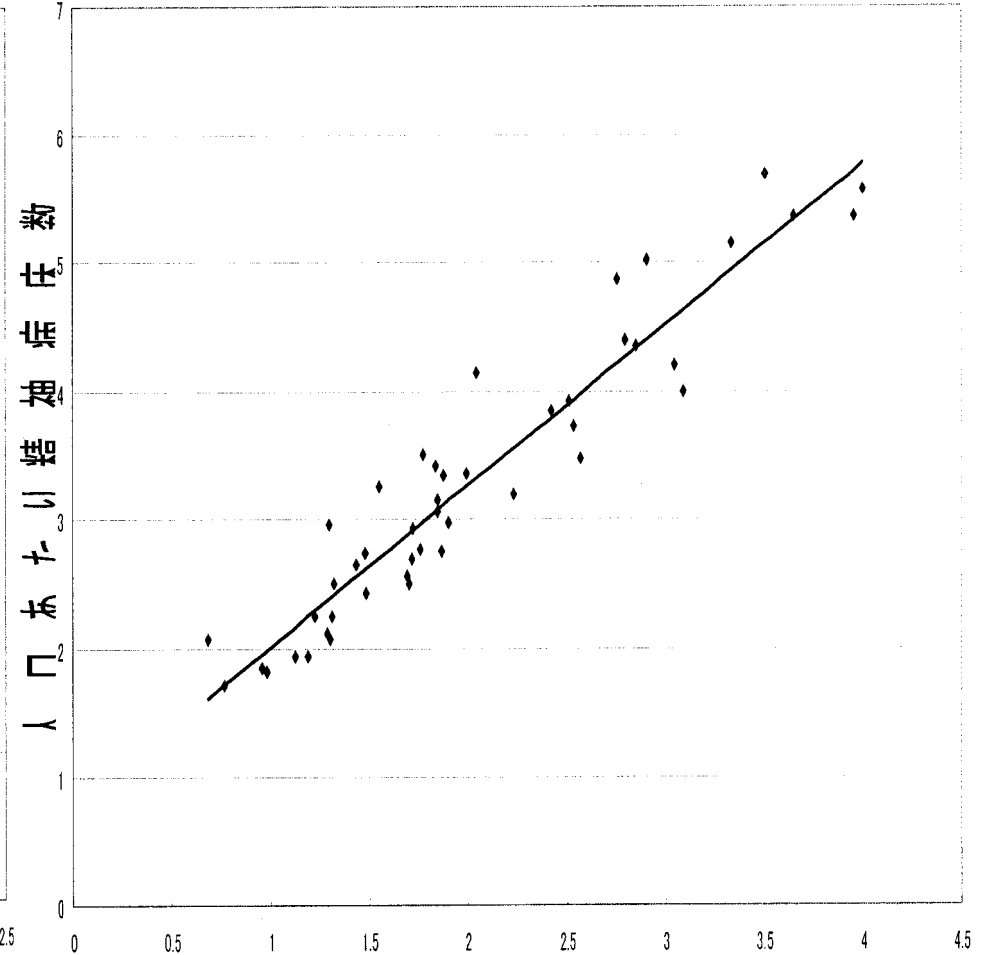


人口あたりの病床数と入院患者数の関係

医療保護入院



任意入院



人口あたり医療保護入院者数

人口あたり任意入院者数

任意入院者の処遇（開放の制限・人員配置等）

資料：H14精神保健福祉課調

○任意入院者の処遇 (H14.6.30)

病棟管理	開放処遇	患者の意思による開放以外の処遇	開放処遇を制限	合計
夜間外開放	94245(44.5%)	326(0.2%)	1639(0.8%)	96210(45.4%)
個別開放	34171(16.1%)	5496(2.6%)	11744(5.5%)	51411(24.2%)
終日閉鎖	19793(9.3%)	23314(11.0%)	21287(10.0%)	64394(30.4%)
合計	148209(69.9%)	29136(13.7%)	34670(16.4%)	212015(100%)

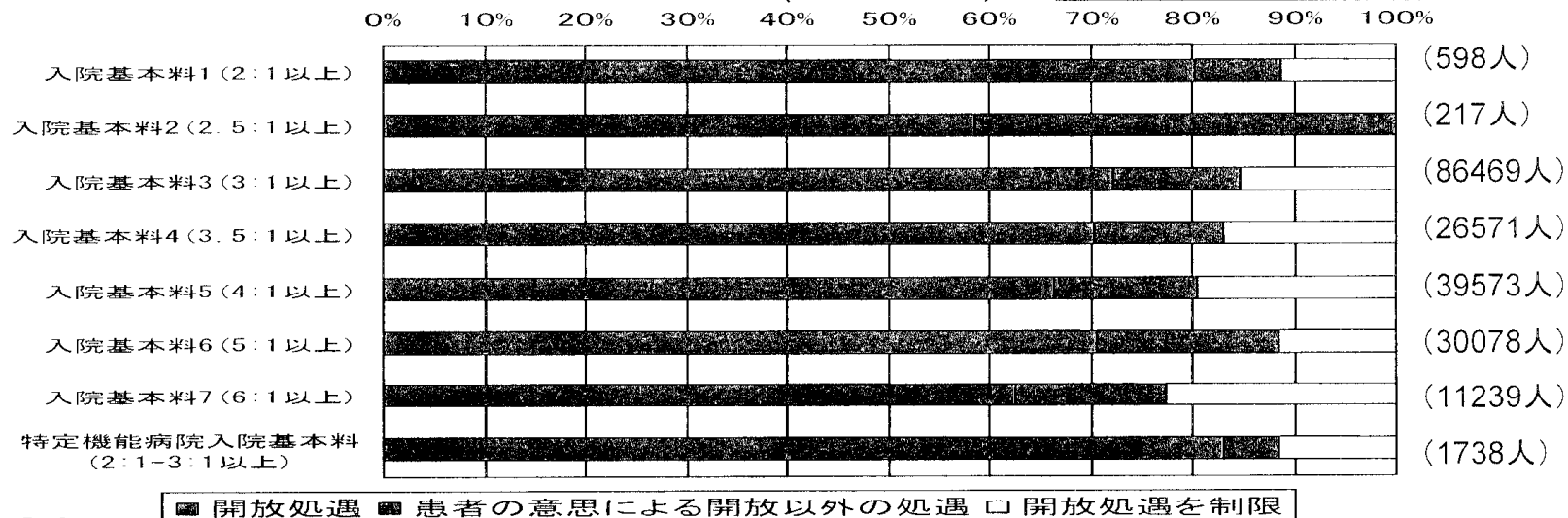
※【夜間外開放】少なくとも夜間の時間帯を除き、出入りに施錠していないもの【個別開放】原則として終日出入口に施錠しているが、その病棟の入院患者の概ね半数以上は、本人の申し出により主治医等の判断によって、夜間の時間帯以外は自由に外出できるもの【終日閉鎖】出入口を施錠している病棟で個別開放に該当しないもの。

※「夜間外開放」の病棟にあって「開放処遇を制限」「患者の意思による開放以外の処遇」に該当する患者とは、施錠できる病室等に入室している患者をいう。

※ %は、全体の合計に対する割合。

○任意入院者の看護人員配置別処遇の状況 (H14.6.30)

任意入院者212015人のうち以下の入院基本料の病床に入院している194740人について示した



病棟別の電話設置率

資料：H14精神保健福祉課調

	夜間外 開放	個別開放	終日閉鎖	混合	合計
電話設置	2071	1308	2521	57	5957
電話非設置	318	86	344	0	748
合計	2389	1394	2865	57	6705
電話設置率	86.7%	93.8%	88.0%	100%	88.8%

プライバシーに配慮した通信手段の確保方策(案)

- ・公衆電話の設置
- ・硬貨収納式電話機(旧ピンク電話)の導入
- ・プリペイドPHS等による代用